

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

新年にあたり、昨年の活動を振り返ることから始めさせていただきます。昨年も大きな支障もなく、順調に諸事業を展開することができたと感じております。会員の皆様のご理解・ご協力に心より感謝申し上げます。

先ず、研修事業です。当協会の研修事業はご承知のように、見学会、講座・フォーラム、JIHa ユースクラブで成り立っています。見学会は、講座やフォーラムが開催される月を除いてほぼ毎月行われておりますが、いずれも定員を超える参加申し込みを頂き、順調に推移しております。又、講座・研修は、病院管理者向けの病院建築講座～施設整備をお考えの方に～、病院建築基礎講座、福祉建築基礎講座、医療福祉建築フォーラムから成っていますが、6月から9月にかけて建築会館ホールで開催され、いずれも会場をほぼ満席とする積極的なご参加を頂きました。参加者にはアンケートによって評価や希望を伺っていますが、いずれも高い評価を頂いているようです。充実した講座・フォーラムが運営できていることは、当協会の存在意義をしっかりと示しているものと理解できます。企画にあたられた事業委員会委員、及び、講師をお勤めいただいた諸氏に改めて感謝申し上げます。若手育成と JIHa の次世代幹部育成も目的とした「JIHa ユースクラブ 2015」は、今年度は大阪での開催となりました。「専門単科病院を作る～〇〇という視点で～」をテーマに、15名の参画を得て、活発な活動が行われています。

調査研究事業では、課題研究「病院建築の成長と変化の手法」を、竹宮健司先生（首都大学東京）を研究代表者とするチームにお願いしています。これとは別に JICA を通じて（株）日本設計から「ベトナム国チョーライ日越友好病院整備事業照査業務」の委託研究を受託し、中山茂樹先生（千葉大学）を委員長とするチームにご担当いただいています。又、顕彰事業では、「医療福祉建築賞 2015」に 35 点の応募を頂き、山下哲郎委員長（工学院大学）のもとで審査がすすんでおります。その他、編集発行事業、情報発信事業等も例年通り、順調に進行しております。

昨年は、国際交流事業がとりわけ活発に行われた年でもありました。ブラジル・カナダでの海外医療福祉建築研修（岡本和彦団長・東洋大学）は無事盛況裏に終了しましたが、これとは別に、隔年で開催されている東アジアシンポジウムが日本・中国・韓国から多くの参加者を集めて中国北京市で開催されました。研究成果や作品の発表などの研修を通じて、交流を深めることができました。これに関連し、2月には韓国医療福祉施設学会（KIHA）の視察団が日本の病院建築の見学のため訪問予定です。国際委員会（厳爽委員長・宮城学院女子大学）は大忙しの一年でした。

本年も、以上のような当協会の着実な歩みをしっかり維持していきたいと考えております。又、本年3月で東日本大震災5周年です。震災復興に向け、被災した医療福祉施設も様々な形での再建の動きが出てきています。加えて、超高齢社会における重要な社会基盤としての医療福祉建築の尚一層の整備の推進などに努力が求められる年になると考えます。当協会の担うべき役割もなお一層重要性を増すものと考え、心を引き締めている次第です。

末筆ながら、当協会の会員の皆様のお一層のご活躍を祈念いたします。

2016年 元旦

一般社団法人 日本医療福祉建築協会
会長 上野 淳

報告会「ブラジル・カナダの医療建築」

-海外医療福祉建築研修 2015-

本協会では昨年 11 月に恒例の海外視察団をサンパウロ、ブラジリア、リオデジャネイロ、トロントへ派遣しました。ブラジルでは João Filgueiras Lima (通称 Lelé) とオスカー・ニーマイヤーの設計した病院を視察しました。Lelé は日本ではあまり知られていませんが、PC プレハブ工法の構造体のみならず家具やストレッチャーまで専用工場で作成することで、病院の空間全体をシステム化した希有な建築家です。それに加えて自然換気と採光を追求した結果、プレハブながら躍動感あふれる形態を 50 年前から生み出し続けました。

ニーマイヤーは自由な造形で知られますが、意外なことに産科病院と胃腸科病院を設計しています。これらは改修されながら 60 年経った今もそれぞれ公立地域総合病院、私立先端医療病院として機能を拡大しています。

カナダは日本と同様に皆保険の公的医療保険制度を持ち、PPP による病院建設がいまだに盛んです。今回は 10 万㎡クラスの大規模 PPP 病院を視察し、今後の日本の PPP 病院のあり方を考察しました。

ブラジルでは長寿命の病院建築を、カナダでは最先端のフルデジタル病院を見学することができ、これからの日本の病院設計に参考となる有意義な視察になりました。

視察先病院は、以下のとおりです。

(サンパウロ)

①Hospital Anchieta ②Hospital Regional de Taguatinga

(ブラジリア)

③Hospital Sarah Centro ④Hospital Sarah Lago Norte

(リオデジャネイロ)

⑤Centro Internacional Sarah de Neuroreabilitacao e Neurociencias ⑥Hospital da Lagoa

(トロント)

⑦Humber River Hospital ⑧Bridgepoint Hospital

このたび、本視察の報告会を下記により開催します。一般公開としますので、医療関係者など会員以外の方もお誘い合わせの上ご参加下さい。また、報告会終了後には出席者の交流会を予定しております。参加を希望される方は当日受付にお申し出ください(懇親会費 1,000 円)。

なお、例年どおり、出席者には本視察の報告書をお配りします。報告書は、報告会に出席されない方にもお頒けしていますので、ご希望の方はメールにてご注文下さい。(A4判・カラー/4,320円税込)

記

日 時	2016年2月10日(水) 14:30~17:00 [14:00 受付開始]
会 場	(株) セントラルユニ mashup studio (東京都文京区湯島2-21-25) http://www.central-uni.co.jp/wp-content/uploads/2014/07/mashup_access.pdf
講 師	岡本 和彦 氏 (東洋大学 准教授) ほか
参加費	5,400円(税込、報告書代含む) <一般公開>
定 員	60名(先着順)
配布資料	海外医療福祉建築研修2015 研修報告書 (A4判・カラー/頒価4,320円税込)
懇 親 会	会場: 同上 会費: 1,000円(当日受付にてお支払いください)

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修: 2.5時間<予定>
建築CPD(継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム(予定)

※お申込み方法

メールにてお申込み下さい。E-mail:office@jiha.sakura.ne.jp

記入事項：件名「報告会 ブラジル・カナダの医療建築」参加申込み①参加者名（法人会員は複数並記可）、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mail アドレス、⑤〒・住所（返信先）を記載のこと。報告書のみご希望の方は、「報告書のみ希望」と記入。報告会終了後、請求書をつけてお送りします。

協会ホームページのA会員紹介ページの変更について

平素、当協会の活動にご協力をいただきありがとうございます。

このたび協会の活動情報の迅速かつ的確な提供と会員サービスの向上を目指し、ホームページをリニューアルすることになりました。2016年3月を目途に新しいホームページに移行する予定で作業を進めております。

今回のリニューアルに伴い、A会員紹介ページを以下のように変更いたします。

会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

<A会員紹介ページの変更内容>

これまで、A会員の皆様より、会社概要や代表作品を紹介する情報をご提供いただき掲載してまいりましたが、リニューアル後は、A会員の一覧から、それぞれの会員の公式ホームページのトップページに直接リンクする方法に変更いたします。

トップページ以外のリンク先をご希望の方は、お手数ですがご希望のURLを、2016年1月31日までに協会事務局までお知らせください。

JIHa 情報委員会 委員長 竹宮 健司

～．

ユニットケア研修フォーラム2016 開催案内

本年度のテーマは、「学び・実践・新たな挑戦」～あなたのケアの原点を考える～とし、ケアの原点に立ち返り、ユニットケアの役割や期待されていること、看取りの具体的な勉強会、施設運営のマネジメントと事業戦略、24H シートの作成・活用術等々、盛り沢山の内容です。

記

日 時 2016年3月15日(火) 9:30～16:30 (企業展示は17:00頃まで)

会 場 パシフィコ横浜 (横浜市西区みなとみらい1-1-1)

参加費 7,560円 (抄録代、消費税込)

募集人数 1,000名

カリキュラム <午前の部 9:30～～12:30>

全 体 会 : オープニング

基調講演 : 「ユニットケアに期待すること」三浦公嗣 氏 (厚生労働省老健局長)

第1分科会 : 【勉強会】ユニットケアの基礎を学ぶ

第2分科会 : 【勉強会】実践!暮らしを知らなければ見えてくる
「食」と「文化」と「快適排便」

第3分科会 : 【勉強会】失敗から学んだ施設運営のマネジメントと事業戦略

第4分科会 : 【勉強会】組織を強くするための『ケアの見える化・標準化』

<午後の部 13:45～16:30>

第1分科会 : 【実践報告】ユニットケア×ユニットリーダーの役割と期待

第2分科会 : 【実践報告】ユニットケア×自然な看取り

第3分科会 : 【実践報告】ユニットケア×地域における公益活動

第4分科会 : 【実践報告】ユニットケア×24H シート

全 体 会 : 特別トークセッション

～TV収録中におきた重傷事故の経験から～

歌手の葛城ユキさんをお招きして

対談 : 日本ユニットケア推進センター センター長 秋葉郁子氏

展 示 会 : 企業展示<9:00～17:00> (会場 : 国立大ホール マリンロビー)

～「新しい製品」や「技術の情報」を豊富なサンプルとともに提供します～

お申込方法 日本ユニットケア推進センターHP (<http://www.unit-care.or.jp/>) 内WEB
フォームよりお申し込みください。

申込期限 2016年3月8日(火)

お問合せ ユニットケア研修フォーラム2016事務局(株式会社プランドウ・ジャパン内)
担当 : 小山

TEL:03-5470-4407 FAX:03-5470-4410